

平成28年度主な歯科口腔保健対策事業

1 若い世代からの口腔ケア推進事業

1 事業の目的

歯科口腔保健の課題である歯周病（歯肉炎を含む）は、法定の歯科検診制度が整備されていない成人期以降より増加する傾向があることから、若い世代が自ら定期的に口腔管理を行う習慣を獲得することが重要である。このことを踏まえて、若い世代から生涯良好な口腔環境を維持することにつなげるための事業を実施する。

2 事業内容（愛知県歯科医師会委託）

（1）生活習慣の調査および歯科検診の実施

県内の複数の大学の学生1,200名を対象に、歯科医師による口腔診査および歯科保健に関連する生活習慣アンケート調査の実施。

（2）出前講座の実施

歯科医師が直接、大学等に出向き歯周病予防についての講義・実技指導（ブラッシング含）を実施。

（3）口腔ケア推進会議の開催

調査結果から課題・問題点についての分析、解決策及び出前講座内容の検討、事業報告の検討。

（4）リーフレット等の作成・配布

リーフレット：県内の大学・短大72校のうち希望のあった大学の1学年全員
報告書：保健所等

（計画フロー図）

